

第28号

平成22年8月25日

## 2010年度（平成22年度）中間決算について

(株)日本旅行（本社：東京都港区、社長：丸尾和明）では、2010年度（平成22年度）12月期における中間決算が確定致しましたので、お知らせ致します。

この件に関するお問い合わせは  
(株)日本旅行 広報室  
電話：03-3572-8180  
担当：時永・矢嶋  
までお願い致します

## 平成 22 年 12 月期 中間決算概要

平成 22 年 8 月 25 日

会 社 名 株式会社 日本旅行

本社所在都道府県  
東 京 都

(百万円未満切捨て)

1. 22 年 6 月中間期の連結業績 (平成 22 年 1 月 1 日 ~ 平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 ( % 表示は対前年中間期増減率 )

	営業収益		営業利益		経常利益		中間 ( 当期 ) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 6 月中間期	22,422	1.4	1,807	-	1,373	-	1,868	-
21 年 6 月中間期	22,111	20.0	4,226	-	3,853	-	2,554	-
21 年 12 月期	49,290	16.6	2,174	-	1,245	-	1,881	-

	1 株当たり中間 ( 当期 ) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 中間 ( 当期 ) 純利益
	円 銭	円 銭
22 年 6 月中間期	31 14	
21 年 6 月中間期	42 58	
21 年 12 月期	31 35	

(参考) 持分法投資損益 22 年 6 月中間期 131 百万円 21 年 6 月中間期 31 百万円 21 年 12 月期 160 百万円

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 6 月中間期	75,992	8,353	10.8	136 91
21 年 6 月中間期	75,986	10,395	13.4	169 34
21 年 12 月期	75,855	10,848	14.0	176 36

(参考) 自己資本 22 年 6 月中間期 8,214 百万円 21 年 6 月中間期 10,160 百万円 21 年 12 月期 10,581 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 6 月中間期	3,710	4,765	305	5,517
21 年 6 月中間期	7,711	6,373	287	6,612
21 年 12 月期	3,388	616	585	4,859

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
( 基準日 )	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 12 月期	-	-	-
22 年 12 月期	-	-	0 00
22 年 12 月期 ( 予想 )	-	-	-

3. 22 年 12 月期の連結業績予想 (平成 22 年 1 月 1 日 ~ 平成 22 年 12 月 31 日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	50,200	1,130	720	12 00

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）  
 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 以外の変更 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）  
 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年6月中間期 60,000千株 21年6月中間期 60,000千株 21年12月期 60,000千株  
 期末自己株式数 22年6月中間期 -株 21年6月中間期 -株 21年12月期 -株

(参考)個別業績の概要

1. 22年6月中間期の個別業績(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1)個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月中間期	18,994	1.6	1,254	-	933	-	1,432	-
21年6月中間期	18,697	19.4	3,210	-	2,767	-	1,655	-
21年12月期	41,597	17.3	1,602	-	657	-	1,062	-

	1株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭
22年6月中間期	23	87
21年6月中間期	27	59
21年12月期	17	71

(2)個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年6月中間期	69,152		5,898		8.5	98	31	
21年6月中間期	68,578		7,403		10.8	123	39	
21年12月期	69,461		7,750		11.2	129	18	

(参考)自己資本 22年6月中間期 5,898百万円 21年6月中間期 7,403百万円 21年12月期 7,750百万円

2. 22年12月期の個別業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

通期	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
	42,700	1,050	830	13	83

## 平成 22 年度中間決算の概要

### 1. 全般の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、基本的に回復基調を維持したものの、4月～6月では大幅に減速するなど、依然として厳しい状況で推移しました。

旅行業界においては、円高の影響等によって出国日本人数が拡大したほか、4月以降は前年度に発生した新型インフルエンザ影響からの反動もありましたが、本格的な需要回復には至らず、全体としては厳しい状況となりました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、マーケット変化に的確に対応し、経営基盤を確固たるものとするため、インターネット販売やインバウンド（訪日外国人旅行）営業の強化に取り組むとともに、経営の体質改善を図るべく、グループ会社を含めた事業運営の抜本の見直しを推し進めてまいりました。

具体的には、インターネット販売の拡大に向けて、web限定の低価格商品「webコレクション」などインターネット専用商品の拡充に努めるとともに、人気コンテンツである「ヨーロッパサイト」のリニューアルや携帯対応の強化を進めるなど、当社サイトの内容充実や利便性の向上に取り組んでまいりました。加えて、海外有力サイトとの連携強化などにより、インバウンド向け宿泊販売の強化を図ってまいりました。また、インバウンド営業においては、「VJC訪日推進室」を営業推進の柱とし、官公庁や企業等への営業強化に取り組んだほか、今後大きな拡大が見込まれる「医療観光」の強化に向けて、中国人富裕層を対象としたPET検診ツアーの展開拡大を図ってまいりました。

法人（団体）営業においては、「団体推進本部」を本社に設置し、各営業本部や支店等との有機的な連携のもと、情報収集や営業支援、企画・提案の強化などに取り組んでまいりました。とりわけ、MICE（Meeting、Incentive、Convention、Exhibition）や教育旅行については、当社の団体営業の核となる分野として、特に取り組みを強化してまいりました。

個人旅行営業においては、当社の強みを一層強化すべく、JR各社との連携のもと「赤い風船」のJR利用商品のさらなる拡充を図ったほか、「マッハ」「ベストツアー」では、ヨーロッパや上海万博が開催される中国を機軸とし、内容の充実や品質の向上を図ってまいりました。また、公示運賃国際航空券の分野においては、発券コストの削減とサービス品質の向上、業務遂行に関わる収益確保を目的に、共同出資による新会社（株）ビジネストラベルネットワーク）の設立準備を開始しました。

一方では、経営の体質改善を実現すべく、東北エリアを分社化し、地域密着型営業の展開を推し進めたほか、本社部門を中心に一部業務をグループ会社に移管し、業務運営のさらなる効率化を推進してまいりました。また、コンプライアンスについては、コンプライアンス推進委員会を機軸とし、勤務管理の厳正化や個人情報の保護、独占禁止法の遵守など、グループ全社を挙げて強化を図ってまいりました。

以上のような取り組みにより、当中間連結会計期間の営業収益は224億22百万円（前年同期比101.4%）、営業損失は18億7百万円（前年同期比24億19百万円改善）、経常損失は13億73百万円（前年同期比24億79百万円改善）となり、法人税等を控除した中間純損失は18億68百万円（前年同期比6億86百万円改善）となりました。

また、当期の個別決算につきましては、販売高は1,663億15百万円（前年同期比103.0%）、営業収益は189億94百万円（前年同期比101.6%）、営業損失は12億54百万円（前年同期比19億55百万円改善）、経常損失は9億33百万円（前年同期比18億33百万円改善）となり、法人税等を控除した中間純損失は14億32百万円（前年同期比2億23百万円改善）となりました。

なお、8月9日（現地時間）、米国ユタ州において、観光バスの横転事故により、当社のお客様8名様が死傷されるという極めて重大な事故が発生いたしました。お亡くなりになられたお客様のご冥福をお祈り申し上げるとともに、負傷された方々の一日も早いご回復を祈念申し上げます。当社としましては、引き続きご被害にあわれた方々に誠心誠意対応してまいります。

## 2．営業施策の状況（数値は単体）

### <国内旅行部門>

「赤い風船」では、JR西日本との連携による「ディスカバー・ウェスト」商品をはじめとしたJR利用商品の強化や、沖縄および九州のキャンペーン展開、「平城遷都1300年祭」と連動した商品展開などに取り組んでまいりましたが、宿泊単品のインターネット直販等が進展するなか、販売高は294億64百万円（前年同期比95.5%）となりました。

団体旅行では、MICEの受注拡大に向けた取り組みに加え、スポーツ大会や文化イベントなど教育需要の取り込みを特に強化し、販売高は261億30百万円（前年同期比100.7%）となりました。

JR券や国内航空券の単品販売では、各運輸機関による直販化の影響等を受けて取り扱いが減少し、販売高は477億63百万円（前年同期比93.5%）となりました。

この結果、国内旅行販売高は1,090億33百万円（前年同期比95.4%）、営業収益は118億50百万円（前年同期比92.8%）となりました。

### <海外旅行部門>

「マッハ」「ベストツアー」では、ベストツアー40周年特別企画や「地球環境にやさしい旅」の展開など、ヨーロッパや中国を機軸とした商品展開の拡充に加え、円の高止まり等を背景とした海外旅行需要の回復もあり、販売高は222億52百万円（前年同期比111.8%）となりました。

団体旅行では、韓国を重点方面とした取り組みや、大学・専門学校等の海外研修旅行の受注に向けた取り組みなど、積極的な営業展開を推し進め、販売高は86億66百万円（前年同期比116.1%）となりました。

国際航空券等の単品販売では、海外出張需要の回復や前年度に発生した新型インフルエンザ影響からの反動などにより、販売高は183億37百万円（前年同期比160.3%）となりました。

この結果、海外旅行販売高は538億38百万円（前年同期比122.9%）、営業収益は62億33百万円（前年同期比122.0%）となりました。

### <国際旅行部門>

国際旅行については、官公庁におけるビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）事業の取扱拡大に加え、企業や大学等への営業強化、インターネットを活用した個人需要への対応強化、中国人富裕層を対象としたPET検診ツアーの拡充等に取り組む、販売高は33億15百万円（前年同期比102.2%）、営業収益は5億41百万円（前年同期比104.5%）となりました。

## 3．通期の見通し

下期については、個人消費の伸び悩みや円高の影響、米国をはじめとした世界経済の下振れリスクなどにより、景気は不透明感を増すものと懸念されています。

このようななか、当社グループにおきましては、インターネット販売やインバウンド営業など成長分野における営業展開をさらに加速するとともに、「平城遷都1300年祭」や「上海万博」など各イベントと連動した取り組み等を一層強化し、営業収益の確保に取り組んでまいります。あわせて、収入動向に応じた適切な経費執行を徹底し、通期業績予想の実現に向けて取り組んでまいります。

中間比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 平成21年12月31日現在	当中間連結会計期間末 平成22年6月30日現在	増 減
<b>(資産の部)</b>			
流動資産			
1.現金及び預金	5,526	6,082	
2.受取手形及び未収入金	15,946	20,660	
3.短期貸付金	23,857	18,861	
4.その他の 貸倒引当金	7,307	8,551	
流動資産合計	<u>52,461</u>	<u>53,999</u>	<u>1,537</u>
固定資産			
1.有形固定資産			
(1)建物及び構築物 減価償却累計額	<u>5,589</u> <u>3,494</u>	<u>5,475</u> <u>3,435</u>	<u>2,039</u>
(2)土地	931	930	
(3)リース資産 減価償却累計額	<u>3,491</u> <u>774</u>	<u>3,506</u> <u>1,071</u>	<u>2,435</u>
(4)その他の 減価償却累計額	<u>4,932</u> <u>4,016</u>	<u>4,836</u> <u>4,013</u>	<u>823</u>
有形固定資産合計	<u>6,660</u>	<u>6,229</u>	<u>430</u>
2.無形固定資産			
(1)のれん	322	216	
(2)その他	<u>2,742</u>	<u>2,522</u>	<u>326</u>
無形固定資産合計	<u>3,064</u>	<u>2,738</u>	
3.投資その他の資産			
(1)投資有価証券	3,302	3,337	
(2)その他 貸倒引当金	<u>11,163</u> <u>798</u>	<u>10,477</u> <u>790</u>	<u>642</u>
投資その他の資産合計	<u>13,668</u>	<u>13,025</u>	<u>1,400</u>
固定資産合計	<u>23,393</u>	<u>21,993</u>	<u>1,400</u>
資産合計	<u>75,855</u>	<u>75,992</u>	<u>137</u>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債			
1.支払手形及び未払金	5,075	5,042	
2.受託販売金	15,954	14,927	
3.預り金	16,064	21,363	
4.その他 流動負債合計	<u>12,837</u> <u>49,934</u>	<u>12,436</u> <u>53,770</u>	<u>3,835</u>
固定負債			
1.退職給付引当金	8,741	8,063	
2.旅行券引換引当金	2,700	2,478	
3.その他 固定負債合計	<u>3,630</u> <u>15,072</u>	<u>3,326</u> <u>13,868</u>	<u>1,203</u>
負債合計	<u>65,006</u>	<u>67,639</u>	<u>2,632</u>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本			
1.資本金	4,000	4,000	-
2.資本剰余金	3,001	3,001	-
3.利益剰余金	<u>4,111</u>	<u>2,243</u>	<u>1,868</u>
株主資本合計	<u>11,112</u>	<u>9,244</u>	<u>1,868</u>
評価・換算差額等			
1.その他有価証券評価差額金	12	48	35
2.繰越ヘッジ損益	136	590	453
3.為替換算調整勘定	<u>407</u>	<u>487</u>	<u>80</u>
評価・換算差額等合計	<u>531</u>	<u>1,029</u>	<u>498</u>
少数株主持分	266	138	127
純資産合計	<u>10,848</u>	<u>8,353</u>	<u>2,494</u>
負債・純資産合計	<u>75,855</u>	<u>75,992</u>	<u>137</u>

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間比較連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増 減
	自 平成21年 1月 1日	至 平成21年 6月30日	自 平成22年 1月 1日	至 平成22年 6月30日	
営業収益		22,111		22,422	311
営業費用		26,338		24,230	2,107
営業損失		4,226		1,807	2,419
営業外収益					
1 受取利息		110		66	
2 為替差益		232		171	
3 持分法による投資利益		31		131	
4 その他		75		141	
		450		511	61
営業外費用					
1 支払利息		62		59	
2 その他		14		17	
		77		77	0
経常損失		3,853		1,373	2,479
特別利益		50		75	25
特別損失		71		83	11
税金等調整前当期純損失		3,875		1,381	2,493
法人税、住民税及び事業税		132		150	
法人税等調整額		1,411		363	1,792
少数株主利益(は損失)		41		26	14
当期純損失		2,554		1,868	686

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前年差
		自平成21年1月1日 至平成21年6月30日	自平成22年1月1日 至平成22年6月30日	
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1	税金等調整前当期純利益（純損失）	3,875	1,381	
2	減価償却費	1,008	985	
3	貸倒引当金の増加額（減少額）	130	28	
4	退職給付引当金の増加額（減少額）	214	678	
5	売上債権の減少額（増加額）	922	4,618	
6	仕入債務の増加額（減少額）	1,140	197	
7	受託販売金の増加額（減少額）	6,753	1,027	
8	その他	2,413	2,935	
	小 計	7,507	3,616	3,890
9	法人税等の支払額等	203	94	
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,711	3,710	4,000
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1	有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	1,033	600	
2	有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	3	5	
3	貸付による支出	40,034	52,353	
4	貸付金の回収による収入	47,545	57,347	
5	その他	107	366	
投資活動によるキャッシュ・フロー		6,373	4,765	1,607
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1	リース債務返済による支出	295	305	
2	その他	8	-	
財務活動によるキャッシュ・フロー		287	305	17
現金及び現金同等物に係る換算差額		164	71	236
現金及び現金同等物の増加額		1,460	677	2,138
現金及び現金同等物の期首残高		8,073	4,839	3,233
現金及び現金同等物の期末残高		6,612	5,517	1,094

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



(単位：百万円)

	前事業年度末 平成21年12月31日現在		当中間会計期間末 平成22年 6月30日現在		増 減
<b>(資産の部)</b>					
流動資産					
1. 現金及び預金		1,933		2,513	
2. 未収入金		14,748		18,520	
3. 短期貸付金		23,814		18,884	
4. その他の金		7,820		9,179	
貸倒引当金		186		150	
流動資産合計		<u>48,130</u>		<u>48,947</u>	816
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	4,836		4,761		
減価償却累計額	<u>3,042</u>	1,793	<u>3,011</u>	1,749	
(2) 土地		914		914	
(3) リース資産	3,476		3,488		
減価償却累計額	<u>770</u>	2,706	<u>1,064</u>	2,423	
(4) その他の他	3,570		3,512		
減価償却累計額	<u>2,908</u>	661	<u>2,934</u>	577	
有形固定資産合計		6,077		5,665	411
2. 無形固定資産		2,247		2,019	227
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		5,659		5,795	
(2) その他の他		8,108		7,472	
貸倒引当金		749		734	
投資損失引当金		12		12	
投資その他の資産合計		<u>13,006</u>		<u>12,519</u>	486
固定資産合計		<u>21,330</u>		<u>20,205</u>	1,125
資産合計		<u>69,461</u>		<u>69,152</u>	308
<b>(負債の部)</b>					
流動負債					
1. 未払金		3,118		3,334	
2. 短期借入金		3,832		4,920	
3. 旅行預り金		13,903		16,794	
4. 受託販売金		13,131		11,889	
5. その他の他		13,470		13,281	
流動負債合計		<u>47,456</u>		<u>50,220</u>	2,763
固定負債					
1. 退職給付引当金		8,003		7,307	
2. 旅行券引換引当金		2,700		2,478	
3. その他の固定負債		3,550		3,248	
固定負債合計		<u>14,254</u>		<u>13,033</u>	1,220
負債合計		<u>61,710</u>		<u>63,253</u>	1,542
<b>(純資産の部)</b>					
株主資本					
1. 資本金		4,000		4,000	-
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	3,001		3,001		
資本剰余金合計		3,001		3,001	-
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	250		250		
(2) その他剰余金					
別途積立金	1,004		1,004		
繰越利益剰余金	381		1,813		
利益剰余金合計		<u>872</u>		<u>559</u>	1,432
株主資本合計		<u>7,873</u>		<u>6,441</u>	1,432
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金		13		48	
2. 繰延ヘッジ損益		136		590	
評価・換算差額等合計		<u>123</u>		<u>542</u>	419
純資産合計		<u>7,750</u>		<u>5,898</u>	1,851
負債・純資産合計		<u>69,461</u>		<u>69,152</u>	308

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## &lt;&lt;参考資料 2&gt;&gt;

## 中間比較損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間		増 減
	自 平成21年 1月 1日 至 平成21年 6月30日		自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 6月30日		
営業収益					
1.国内旅行	12,770		11,850		
2.海外旅行	5,109		6,233		
3.国際旅行	518		541		
4.附帯旅行	298	18,697	369	18,994	296
営業費用		21,908		20,249	1,658
営業損失		3,210		1,254	1,955
営業外収益					
1.受取利息及び配当金	246		178		
2.その他	289	535	226	405	130
営業外費用					
1.支払利息	82		70		
2.その他	9	92	13	84	7
経常損失		2,767		933	1,833
特別利益		38		63	24
特別損失		28		55	26
税引前当期純損失		2,757		925	1,831
法人税、住民税及び事業税	62		61		
法人税等調整額	1,163	1,101	445	506	1,608
当期純損失		1,655		1,432	223

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

平成22年度中間決算 販売高及び営業収益

【販売高】

(単位：百万円)

区 分 種 別	前 中 間		当 中 間		前年比較	
		構成比 (%)		構成比 (%)	増 減	前年比 (%)
国 内 旅 行	114,330	70.8	109,033	65.5	5,296	95.4
海 外 旅 行	43,806	27.1	53,838	32.4	10,032	122.9
国 際 旅 行	3,243	2.0	3,315	2.0	72	102.2
付 帯 事 業	137	0.1	128	0.1	8	93.7
計	161,516	100.0	166,315	100.0	4,798	103.0

【営業収益】

(単位：百万円)

区 分 種 別	前 中 間		当 中 間		前年比較	
		構成比 (%)		構成比 (%)	増 減	前年比 (%)
国 内 旅 行	12,770	68.3	11,850	62.5	920	92.8
海 外 旅 行	5,109	27.3	6,233	32.8	1,123	122.0
国 際 旅 行	518	2.8	541	2.8	23	104.5
付 帯 事 業	298	1.6	369	1.9	71	123.8
計	18,697	100.0	18,994	100.0	296	101.6